

保健

使用教科書	単位数	学年・学級・学科・選択名等
最新高等 保健体育 (大修館書店) 最新高等保健ノート (大修館書店)	1	1年1, 2組

1 学習の到達目標

学習の到達目標	個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるようにし、生涯を通じて自らの健康を適切に管理し、改善していく資質や能力を育てる。
----------------	---

2 学習計画

学期	月	単元の学習内容	時数	単元のねらい	評価の観点			評価方法	
					①	②	③		
前期	4	0 オリエンテーション		0 学習の進め方を確認する。	○			・観察	
	5	1 現代社会と健康 (1) 健康の考え方と成り立ち	2	(1) 健康の考え方は、国民の健康水準の向上や疾病構造の変化に伴って変わってきていることを理解する。～また、健康は、様々な要因の影響を受けながら、主体と環境の相互作用の下に成り立っていることを理解する。我が国や世界では、健康課題に対応して様々な保健活動や対策などが行われていることを理解する。	○	○	○	・観察 ・保健ノート ・プリント	
		(2) 私たちの健康のすがた	1						
		(3) 健康に関する意志決定・行動選択と環境づくり	1	(3) 健康の保持増進には、健康に関する個人の適切な意志決定や行動選択及び環境づくりがかかわることを理解する。					
		(4) 生活習慣病とその予防	2	(6) 健康の保持増進と生活習慣病の予防には、食事、運動、休養及び睡眠の調和のとれた生活を実践する必要があることを理解する。					
	前期中間考査					○	○	○	・考査
	7	(5) 食事と健康	1	(7) 喫煙と飲酒は、生活習慣病の要因になることを理解する。また、薬物乱用は、心身の健康や社会に深刻な影響を与えることから行ってはならないことを理解する。それらの対策には、個人や社会環境への対策が必要であることを理解する。	○	○	○	・観察 ・保健ノート ・プリント	
	8	(6) 運動・休養と健康	1						
	8	(7) 喫煙と健康	2						
	9	(8) 飲酒と健康	2						
9	(9) 薬物乱用と健康	2							
前期期末考査					○	○	○	・考査	
後期	10	(10) 感染症とその予防	2	(10) 感染症の発生や流行には、時代や地域によって違いがみられることを理解する。その予防には、個人的及び社会的な対策を行う必要があることを理解する。	○	○	○	・観察 ・保健ノート ・プリント	
	11	(11) 性感染症・エイズとその予防	2						
	11	(12) 欲求と適応機制	1	(12) 人間の欲求と適応機制には、様々な種類があることを理解する。精神と身体には、密接な関連があることを理解する。また、精神の健康を保持増進するには、欲求やストレスに適切に対処するとともに、自己実現を図るよう努力していくことが重要であることを理解する。					
		(13) 心身の相関とストレス	1						
		(14) 心の健康のために	1						
	後期中間考査					○	○	○	・考査
	12	(15) 交通事故の現状と要因	1	(15) 交通事故を防止するには、車両の特性の理解、安全な運転や歩行など適切な行動、自他の生命を尊重する態度、交通環境の整備などがかわることを理解する。また、交通事故には責任や補償問題が生じることを理解する。	○	○	○	・観察 ・保健ノート ・プリント	
(16) 交通事故を防ぐために		1							
1		(17) 応急手当の意義とその基本	1	(17) 適切な応急手当は、傷害や疾病の悪化を軽減できることを理解する。応急手当には、正しい手順や方法があることを理解する。また、心肺蘇生等の応急手当は、傷害や疾病によって身体が時間の経過とともに損なわれていく場合があることから、速やかに行う必要があることを理解する。					
2		(18) 日常的な応急手当 (19) 心配蘇生法の原理とおこない方	2						
後期期末考査					○	○	○	・考査	

3 評価等について

項 目	①関心・意欲・態度	②思考・判断	③知識・理解
内 容	現代社会と健康、生涯を通じる健康、社会生活と健康について関心を持ち、意欲的に学習に取り組む。	現代社会と健康、生涯を通じる健康、社会生活と健康について、課題の解決を目指して総合的に考え、判断し、それらを表す。	現代社会と健康、生涯を通じる健康、社会生活と健康について、課題の解決に役立つ基礎的な事項を理解する。
割 合	30%(点)	20%(点)	50%(点)

評価について

評価	評価点
10	94 ~ 100
9	85 ~ 93
8	75 ~ 84
7	65 ~ 74
6	59 ~ 64
5	52 ~ 58
4	45 ~ 51
3	38 ~ 44
2	30 ~ 37
1	0 ~ 29

学年末評定について

評価	評価点
5	85 ~ 100
4	65 ~ 84
3	45 ~ 64
2	30 ~ 44
1	0 ~ 29

4 履修にあたっての注意事項

- (1) オリエンテーションで確認することを厳守すること。
 - (2) 1単位なので欠課時数には特に注意すること。
 - (3) 毎時間の授業を大切に、授業へ積極的に参加すること。
 - (4) 各考査の日に保健ノートの確認を行うので、プリント、問題を全て行って提出すること。
- ※以上のことを守れないと、未履修となることがあるので注意すること。